

「未来志向の環境にやさしい地域づくり事業」実施結果概要

平成 31 (2019) 年 3 月 栃木県環境森林部 地球温暖化対策課作成

1 事業概要

地球温暖化対策として、地域全体での「地球温暖化対策と地域活性化が両立する取組」を推進するため、3 箇年計画で県内 2 地域の実証事業を支援した。

各地域において事業者、団体・行政等を構成員とする「車座会議」を設置し、「地球温暖化対策（エコ）と地域活性化」を両立する実証事業の企画立案・実施・実施結果の検証を行った。

また、この事業成果を県全体に波及させ、他地域での取組を促進するため、最終年度にシンポジウム（詳細は別添開催結果概要参照）を開催した。

(1) 事業実施計画

平成 28 (2016) 年度	①実施地域の選定、②車座会議による実証事業の企画立案
平成 29 (2017) 年度	①実証事業の実施、②車座会議による実証事業の検証
平成 30 (2018) 年度	①実証事業の実施、②車座会議による実証事業の検証、 ③シンポジウムの開催

(2) 実施地域及び車座会議構成員

実施地域	車座会議構成員
足利地域 (都市部地域モデル)	<p>【コア構成員】 阪田座長 (宇都宮大学 地域デザイン科学部 准教授)、西須有識者 (宇都宮大学 地域創生推進機構 特任教授)、足利市 (環境政策課)、栃木県地球温暖化防止活動推進センター、県地球温暖化対策課、県南環境森林事務所</p> <p>【その他の構成員】 一般社団法人足利市観光協会、足利商工会議所、NPO 法人コムラボ、足利市環境審議会、足利市関係各課</p>
大田原地域 (中山間地域モデル)	<p>【コア構成員】 横尾座長 (宇都宮大学 地域デザイン科学部 教授)、西須有識者、大田原市 (生活環境課)、栃木県地球温暖化防止活動推進センター、県地球温暖化対策課、県北環境森林事務所</p> <p>【その他の構成員】 大田原市観光協会、(株)大田原ツーリズム、スズキサイクル、那須ブルーゼン運営会社 NASPO (株)、栃木県なかがわ水遊園、ポタリングとちぎ、大田原市関係各課</p>

2 実施結果概要

(1) 足利地域 (詳細は別表 1)

事業名 足利のいいトコめぐり ～あしかが eco とりっぷ～

実績	H29 (2017)	参加者人数総計： 952 名	二酸化炭素排出削減効果総計：2.24 t
	H30 (2018)	参加者人数総計：1,500 名	二酸化炭素排出削減効果総計：3.41 t

(2) 大田原地域 (詳細は別表 2)

事業名 おおたわらエコポタ

実績	H29 (2017)	参加者人数総計： 179 名	二酸化炭素排出削減効果総計：0.61 t
	H30 (2018)	参加者人数総計： 309 名	二酸化炭素排出削減効果総計：1.10 t